



貴船だより

—健康で安全な生活ができる子—おもしやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://academic2.plala.or.jp/omr1-e/>

令和3年6月1日発行 第3号
大田区立大森第一小学校
校長 尾上 健二

自分の幸せ、相手の幸せ、そして社会の幸せを願う子どもを育てるために

校長 尾上 健二

九州、東海地方が記録的な早さで梅雨入りをしました。関東地方でも先週は梅雨入りを思わせるようなくずついた天気が続き、晴れ間が本当に貴重に感じます。子供たちが学習で栽培している様々な植物も貴重な太陽の光をしっかりと浴びて、日々成長しています。

新学習指導要領での指導2年目となり、新しい学力観を目指して各教科の授業改善に取り組んでいるところです。その中でも「特別の教科 道徳」については学校ではさらに充実を図るべく指導の工夫が求められています。道徳教育は、子供たち一人一人が自分らしい生き方をしっかりとと考え、日常生活や様々な学習活動の中で主体的に追求し、自分を成長させていくことを目的としています。日々の授業を参観してみると、各担任は週に1時間の道徳授業で、子供たちにどのようなことを中心に考えさせるとよいか考え、教材研究を基に指導に取り組んでいます。

今月の学校公開、道徳授業地区公開講座では、全学級、道徳の授業を1時間公開します。参観者の制限があるため、今年度は全ての保護者の皆様に道徳授業を参観していただくことはできません。各学級でどのような道徳授業を実施したかは、保護者会等で後日お知らせいたします。今回は「家族愛、家庭生活の充実」をテーマに道徳授業を行います。5年生では「高齢者と共に生きる」をテーマにした授業に取り組みます。当日は日頃、算数補習教室でご指導いただいている北村文夫先生に学級担任と共に指導していただきます。高齢者と共に生きる社会をこれから創っていく子供たちにとっては、学ぶべき大切なテーマです。北村先生には当日の授業だけでなく4校時に体育館にて、ご自身のご経験も踏まえてご講演をいただきます。多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

緊急事態宣言も残念ながら6月中旬までの延期で調整が進んでいるようです。学校では感染状況を踏まえながら、安全を確保できるものについては実施の方針で計画を進めています。昨年実施できなかった水泳指導も指導形態を変えて準備をすすめています。梅雨に入ると蒸し暑い日が続き、熱中症にも気を付けなければなりません。子供たちの健康、安全を第一に考えて、充実した教育活動を展開するよう、教職員一同協力して指導に努めてまいります。



日	曜日	6月 行事予定 ()数字は学年	放課後遊び
1	火		
2	水		
3	木	歯科 (1・3・5)	
4	金	安全指導 特別時程 4時間(全) 2-3のみ 5時間	
5	土		
6	日		
7	月	あいさつキャンペーン 一校一取組 week 全校朝会 誕生会給食 クラブ活動(4~6)	
8	火	なかよしタイム 补習教室	○
9	水	体力テスト	
10	木	歯科 (2・4・6)	○
11	金	学校公開(1日目) 衛生検査 歯みがき指導(4) 情報モラル講習会	○
12	土	学校公開(2日目) 道徳授業地区公開講座	
13	日		
14	月	全校朝会 クラブ活動(4~6)	
15	火	避難訓練 补習教室	
16	水	児童集会 遠足(1・6)	
17	木		
18	金	記名タイム 特別時程	
19	土		
20	日		
21	月	全校朝会 プール開き	
22	火	体育朝会(3・5) 鍵盤ハーモニカ講習会(1) 补習教室	○
23	水	体育朝会(1・6) 特別時程 4時間(全) 5-2のみ 5時間	
24	木	体育朝会(2・4)	
25	金	遠足(2)	○
26	土		
27	日		
28	月	全校朝会 委員会活動(4代表・5・6)	
29	火	補習教室	
30	水		

※ 行事予定は変更になることがあります。

6月
目標

生活目標「えいせいに気をつけよう」

保健目標「歯を大切にしましょう」

給食目標「給食の食べ方を考えよう」

「歯と口の健康週間」があります。 養護教諭 金子 麻実

6月4日～6月10日は、歯と口の健康週間です。

この健康週間はむし歯だけではなく、口腔内も健康に保つことが目標とされています。

歯と口の健康週間に歯科検診があります。6/3(木)は1・3・6年生、6/10(木)は2・4・5年生です。歯や歯肉等に何か異常が見られた際に「歯科検診結果のお知らせ」をお渡します。歯と口の健康について考える機会にしていただけたらと思います。

「2年生の教室から」

2年担任 安江 航平 真家 陵 鈴木 英子

昨年度は、感染症対策の休校措置のため、消防写生会を行うことができませんでしたが、今年度は無事に実施することができました。



2年生の教室には、これ以外にも、図工の時間に制作した作品がたくさん飾ってあります。子供たちのエネルギーと個性を感じることができます。御来校の時にぜひ御覧ください。



こちらは、「はさみのアート」という作品です。はさみと糊を使い、様々な形の面白さを感じながら作りました。いろいろなものに見立てる楽しさを感じました。

こちらは、「虹色の生き物」という作品です。生活科の時間に図鑑で虫を調べた経験を基にして描いた絵です。

生き物の模様をよく観察し、線描で表現しました。

2年生の教室では、体験したことを大切にしています。「すごい！」「もっとやってみたい！」「なぜだろう？」といった声が、次の学習につながっています。

生活科の時間には、植木鉢でミニトマトを育て始めました。

「茎が伸びている！
どれくらい伸びたのか？
算数で学習した『長さ』の勉強を生かして、ものさしで長さを測ってみよう！」などと言いながら、観察をしました。

写真では分かりにくいですが、これは、この春まで育てていたチューリップの球根です。栄養を使い果たした球根は皮だけになっていましたが、「あっ、赤ちゃんの球根ができる！」と、見付けました。この気付きは、国語の時間の読み聞かせの学習につながりました。



現在は、ベランダの大きな花壇で、キュウリとトマトを栽培しています。葉や茎などの様子を観察し、3年生の理科の学習につながる素地を養っています。



今年度の校内研究

研究主任 安江 航平

本校では毎年、教員の授業力向上のために、校内研究を行っています。今年度の研究主題は、「多面的、総合的に考える力の育成」です。

「多面的、総合的に考える力」は、本校が継続的に研究してきたE S D（持続可能な開発のための教育）の視点に立った学習指導で重視する能力・態度の1つです。

「考える力」が働いているかどうかは、子供も大人も捉えにくいものです。そこで、模擬授業形式の授業検討会を行い、教員が子供たちの思考の流れを実感的に理解できるようにしました。教員が、学習者の立場になると、子供たちがどのような思考の過程を辿るかが見えてきます。



子供たちがどんなことに興味をもち、どんなところでつまづき、どんな多様な考えをもっているかを、見取る力を教員が身に付けることを目指し、研究を進めます。

道徳教育

道徳教育担当 小林 由紀子

大森第一小学校では、学校生活の多くの場面で、児童の道徳的な心情を育て、判断力・実践意欲をもたせるなど、道徳性を養う教育活動を実践しています。道徳の授業はもちろんのこと、その他の教科の学習や活動の中でも、よりよく生きるために基盤となる道徳性を育むことを目標としています。

学校公開で、その教育活動の一つでもある、道徳科の授業を見ていただくことで、本校の道徳教育の様子を垣間見ることができます。

近年、ネット利用の変化、大人のモラルの低下など、児童を取り巻く社会環境の悪化や、児童の自己肯定感の低さなどがニュースで取り上げられています。道徳が教科化された背景を受け、これから時代を生き抜く児童に求められる力を身に付けていくよう、教育活動全体で道徳性を養うことを意識し、全教員で取り組めるよう尽力していきます。

重要 学校緊急連絡システムへのご加入はお済みですか？

本校では「学校緊急連絡システム」を使い、保護者の皆様への緊急時のお知らせをメールにて送信していますので、全家庭ご加入ください。申し込みは担任までお願ひします。